

NO	号	期	筆 者	摘 要	No
65	191	113	1	(主張) 彼らの平和、われらの平和 10月決戦に向けて 戦後左翼の再生のために すみせんいち 国際事件記者 刑死者慰霊 再軍備 時 兵 (マンガ) IWWより 2 向井 SHIN S.H 大泉生 イスララント その現状とモンタゴ 朝日新聞の迷言 (投稿か?) 金は密輸すべし 神も仏もあるものか 準備すすま「労竹と解放」 アサヒズム研究会報 3 ワンストン 草 階 赤 羽 綿引邦 山 鹿 バクニンとマルクス架空会見記(14) やさしいアサヒズム 再び工業化とアサヒズムについて 水沼君を思う (宇 兵) 両牛の辰さん 今はちこ! (海外情報) フランス、スペイン 4 久保田芳太郎 大杉栄における政治と文学 (未完) しんめいふんきち (詩) 北風にむかって 松田政男 (書評) E.H.カー「評伝バクニン」 藤木生 軍隊について そのボイコットを T.K 軍隊の廃止 「抵抗通信」出る (雑誌一束) 「バクニン」、「処女地帯」、「コスモス」 「GAの会」、久保田芳太郎 丸 告 E.H.カー「バクニン」ほか 現代思潮社	

NO.	号	ページ	筆 者	摘 要	No.
65	114	1	おせんい	(主 張) 国家とは、何か？ アサモストは 手をつかぬているのか (ベトナム) リ連のある決定 タムタム — (じめくさふう)	
			時 良	マンガ	
		2	大 沢 高 島 孝	ヤマネコストか ゼネストか わたしの周辺のベトナム様相 世界エスペラント大会 WRI 部会決戦	
			三 浦	経済的悪循環	
		3	草 階 高知 聡	一っ一っのフログラム ハンガリア革命の意味 たかまる非暴力直接行動のうごき 危村と不幸と知らぬ倦怠	
			T.T	新刊のよみ方 (投稿)	
			ヴァイスツ	(掌 篇) トマトサラダ	
		4	久 保 田	大杉栄における政治と文学	
			押 切	(詩) 夏に	
			松 田	(書評) 「バクーニン」	
			K	水沼辰夫君と語る会 65年度大会告知 (雑 々 一 束)	
			た 告	バクーニン研究会告知 E.H.カー「バクーニン」ほか	

NO.	号	10-21	筆 者	摘 要	No
65	131	115	1	(主張) かかる者になりたくなし 議会制民主主義を守るな 労働者の自己回復と反権力思想 研究会 この一年	
			大沢		
			三浦		
			時良		
			黒田カミ	(マンガ) ニギハリ虎評	
			アピール	紙代を送れ	
		2		連盟第15回全口総会 11/21, 22 東京	
				全口総会への感想	
			フランス	大会へのメッセージ	
			ア+連	(読者通信) 大船渡 N・T, 東京 S・M, 米沢 I・Y, 無名氏, 短歌作者より,	
			ジヨージ	バルセロナの悲劇 週刊 (1) (青島記)	
			オ-エル	新同基金をつくる	
			アピール		
		3	向井	どうするか 平和運動を	
			堀山	「日韓」反対デモの過激派とは	
				議会否認と口会採決後のデモ	
			真木泉	(回説) 黒旗は敗れた 一日本無政府共産党 (真木は植村)	
		4	曾根博史	大杉栄の思想 (1)	
			玉川信明	(書評) 松尾邦之助 「親鸞とサルトル」	
			T・M	(〃) 岡本 潤 「罰当りは生きている」	
				(〃) 森長英三郎 「大石誠之助の情歌」	
			大石稔亭	(狂歌5首) 上掲書より抄出	
				(雑々一束) 年度総会, 笹本赤羽開示公判, 大沢, 秋山, 「黒色戦線」などより	
			大 吉	岡本 「罰当りは生きている」 未来社	
				E・H・カー 「バクーニン」 現代思潮社	

NO	号	ページ	筆者	橋	要	No
66	1/1	116	1	大沢	(主張)「国家の廃止」を起るに 議会制民主の神話 値上りと労働組合	
			時久 黒田オサム	ベトナム (マンガ) ごまふり餓評		
		2	カズヨシ	スペインの赤と黒 (1) わいせいの戦争論 1-1 今年の平和論		
			ホーエル	バルセロナの悲劇 園田 新国産金をつくる		
		3	三浦	ベトナム休戦に思う 大逆事件再審棄却		
			山鹿	死命を賭して闘う 長沢弥太死去 (65.12/4)		
			ケンサ-ク	ワルソー蜂起のサンティカリスト		
			曾根	大杉栄の思想 (2)		
			高島	(詩) 工場にて		
			内村樹介	トロツキーと日本の風土		
			沢	「黒色戦線」が出た (雑誌一東) 大逆事件抗告, 笹本, 秋山ほか		
			たか	「科学から自由へ」 「黒色戦線」1号 アチスル研究会告知 1/19		

NO.	号	10-2 筆 者	掲	要	No
66	71	117	1	(主張) 労働者自治と労働者管理 非暴力直接行動へ 体制的平和運動は破算した 再審棄却に声明 大逆事件の真相をあきらかにする会 萩原 (時兵) 「日本の労働貴族」に関して (アポール) 紙代を送る	
		2	国際金庫常連日本支部(IMF-JC) 批判 非暴力直接行動の呼びかけ 大逆寺 サルボタヤ運動とシンパチ君の来日 二月の研究會 2/16 オ-イル バルセロナの悲劇週面		
		3	大沢 反戦平和運動と民族解放斗争 K・M 今日お君はドレイに合った (海外情報) フランス 望月辰太郎氏死去 2/3 岩淵五郎氏死去 2/4 スペイン 赤と黒 (2) 大杉栄の思想 (3) (詩) 何かしらぬ		
		4	曽根 (画評) 三人の日本人展 秋山 2月8日はクロホトキンの日だ 織田連朗 イスラエルのクロ (投稿) 中村義男 (雑記一束) 杉藤, 押切, 大逆事件, 秋山, シンパチ君, たき コスモス20周年30号記念展, 「科学から自由へ」 新同基金をつくる		

NO.	号	ページ	筆 者	摘 要	No.
66	3/1	118	1	(主張) 社会主義, 国家, 資本主義 どこから出発すべきか 春斗と前についての感想 大黒生 赤い会社と探訪した記 (時局) 黒田才四 (ワレガ) 2ヶ月ぶり献言 (告知) スペイン革命30周年記念大集会(6/19 全電通会館ホール)	
			2	篠原泰正 山 鹿 おみせんいち 早大事件は日本の政情 日・中アタキスト 40年后的再会 カシール断想 (外国だより) ニュージールランド, アフリカ ロスアルジェルス, フランス ツールーズ, ボルドー	
			3	オーエル 向井 イム23号 バルセロナの悲劇 園田 (4) 暴力的革命観からの解放 平和運動の混乱と内部にみる 政治に負けた戦後の文学 スペイン 赤と黒 大杉栄の思想 (4)	✓ ✓
			4	曾根 藤田正明 玉川 高山 (詩) 金製の便器をくちてかれ コスモス4月号・10・ナショナルズ コスモス20周年記念展 (書評) 高村光太郎全詩集 (海外情報) イタリア 水沼辰夫, 無名戦士の墓に 研究会だより 3/16, 4/20, 5/18 予定 (雑感一東)	

NO	号	ページ	筆 者	摘 要	No
66	51	119	1	(主張) 現代のメーデーとはなにか 労働者蒸発のメーデー 1966年のミステリー (時局) 早大紛争 黒田 (マンガ) こどもぶり戦評 (告知) スペイン革命30周年記念大集会	
		2	高 島	革命的カンジカリスムは過去のものか スペインCNTの動きと反響 同志アバルカを守れ! 「青年に訴う」出版 研究会報	
		3	真木 泉 広島 S.K ジェラルド シャープ	(回説) 黒旗は破れた - 日本無政府共産党 (2) 平和運動に力を入れよ 黒いアフリカと軍独裁 (海外情報) 東ドイツ, ウルグアイ, イギリス	
			藤 M.K	(読者通信) スペイン赤と黒 (4) (厚瑠募集)	
		4	曽根 横 倉	大杉栄の思想 (5) (批判) 民芸「郡上の立百姓」 コスモス20周年展 盛況 水沼辰夫 合葬デモ (無名戦士の墓)	
			用水憲一	(詩) 誕生日 全国の先進的高校生諸君へ (雑感一束) メーデーに黒旗を、笹本茂と不起訴	
			広 告	「黒色戦線」予告 甘露書房 通信員販売	